レハコトアル文也、此御名イカヾアルベカラント申タリケレバ、九條殿〇藤原兼實モチヰサセ給ヒテ、アマチク御詩アリケレドモ、サル事アリト申ス人モナカリケルニ、敦綱バカリコソオボエテ、サル事侍リ、モトモサラルベキ事也ト申シタリケレ、大才ノ人モ、オノヅカラミオヨバヌ事アリ、チカラオヨバザル事也、

〔續古事談〕一王道后宮皇嘉門院〇崇德后ノ御名ハ聖子也、聖子ノ上ノ作ハ、ハラムト云フヨミアリ、王子ヲハラムト付ケ奉レリケルヲ、或人難ジテ云ハク、聖ノシタノツクリハ、王ニハアラズ、壬ト云フ文字也、壬ニハ、ムナシト云フヨミアリ、ムナシキ子ヲ、ハラミタラム、此御名ハヾカリアリト云ヒケル程ニ、タヾナラヌ御事ニテ、御産ノ月ニ成リテ、御祈ナニクレトヒシメク程ニ、水ヲオホラカニウマセ給ヒニケリ、カヽル事ハサノミコソハ侍ルニ、ハタシテムナシキ子ナリケリ、イトフシギノ事ナリケリ、

〔平家物語〕二ざすながし附一行あじやり事

この明雲〇天台座主と申は、〇中略まことに無雙のせきとく、天下第一のかうそうにておはしければ、君も臣もたつとみ給ひて、天王寺六せうじのべつたうをもかけ給へり、されども陰陽のかみあべのやすちかゞ申けるは、さばかりの智者の明雲と名乘給ふこそ心えね、うへには日月のひかりをならべ、下に雲有とぞなんじける、

〔臥雲日件錄〕文安三年十二月十九日、幼府君新安名字曰義成、幷加階從五位上、〇中略予聞鹿苑相公〇足利義滿戊戌之歲誕生、君子曰、戊戌二字、皆從戈字、蓋武威定天下之兆也、果如其言、今幼君名字義成、二字亦皆從戈字、必與鹿苑相公同武德乎、

〔鵞峯文集〕七十九哀悼西風淚露下

汝一名春信、故取梅花報春信之義、自稱梅花洞主、汝存時、人皆以爲梅者百花之魁、其名固當、汝沒時、